

ー全国の学校の先生のお取り組みをご紹介ー

共通テストを見すえた、高2の3学期～高3の1学期の指導

さまざまな学校課題や指導テーマに対して指導を工夫されている先生方に取材を行い、その実践をご紹介します。

今回は、2022年共通テストを見すえた高2の3学期～高3の1学期のご指導について、国語の先生にお話をうかがいました。ぜひご覧ください。

2021/3/18

高2・国語（現代文）

学習の方向性を定めた「細くとも長い」マーク演習で「総合力」を育成

【学校情報】 岡山県立倉敷天城高等学校 普通科・理数科、1学年約240名、おもな進路状況：国公立大 115名（うち難関国立大 16名）

現高2生の特性、実状

昨年休校の影響で進度が遅れ、1月にやっと追いついた。国語、特に現代文に関して自学自習の仕方がわからず困っている生徒が多い。現在、読解や記述の指導と合わせて共通テストを見すえた演習を取り入れている。

これまでの取り組み

① 共通テストを機に「国語」で求められる力を明確化

国語、特に現代文は、生徒にとって学習方法がわかりにくく、自学自習がしにくい科目だが、共通テストをきっかけに生徒自身が学習の方向性を意識するようになった。

② 共通テストに繋がる今までの学習

複数の評論や複数の小説を読み比べるとか、評論で扱ったテーマと同テーマで書かれた小説を読むなどの活動はしてきた。図表やグラフ、条文などに関連づけて評論を読むなどの教材は準備に手間が掛かるので問題集で補った。

おもな成果

今までの指導、学習の方向性が間違っていないと確信できた

共通テストについては「どのような形で出題されるかわからないので、いろいろな活動が共通テストにつながる経験になる」と指導してきた。共通テストの模試では、対策問題集を早期から活用したこともあり、生徒は手応えを得て自信につながったようである。模試の後今年度の共通テストを見て、生徒たちは今までの学習の方向性は間違っていないと理解したようだ。これによって生徒との信頼関係がさらに高まった。

実際の共通テストを見ての課題

① 共通テストはセンター試験とは頭の使い方が異なる

今年度の共通テストは素材自体難しくなかったが、臨機応変に総合的に判断することが求められていた。目新しいパターンで出題されていてもさまざまなパターンを経験していれば平常心で対処することができる。生徒のノートや書評などと組み合わせた共通テストの問題を見ても、対策問題集で【生徒のレポート】を経験していたので生徒たちは落ち着いていた。

② マーク対策と記述対策を並行して実施

マーク演習ばかりでは点数にこだわって肝心のことが定着しない生徒がいる一方で、記述問題が苦手で国語を敬遠していた生徒がマーク演習をきっかけに学びに向かうこともある。普段の学習にマーク演習を加えることで、今までの学びの意義を生徒が再確認し、それを基に情報を整理して総合的に判断して問題にあたることができると考えている。

共通テストに向けた
おもな指導テーマ、プラン

共通テスト対策演習は「細くとも長い」ことが重要。現代文は生徒にとって自学自習がしにくい科目であるため、課題を与えるだけでなく定期的にやり方を確認しながら取り組ませる必要がある。早い段階から5～6時間に1時間程度、継続的に、時には共通テスト対策問題に関連した記述問題などを補いつつ、普段の授業ともリンクさせて今後の指導を進めていきたいと思っている。今の生徒は「役に立つ」と思うものには積極的に向かっていける。共通テストはわかりやすい目標で、それをきっかけにして学びが深まることを願っている。

学校資料の紹介

2年生の春休み課題(現代文)の連絡
問題集の取り組み方を具体的に示す。

現代文課題
提出期日：4月7日(水)

現代文は癖で差が付く！ ☆☆☆ いい癖付けよう、現代文 ☆☆☆ → → →

4月7日は問題集と解答用紙の両方の提出です。

問題集に次のことをして、実力がつく学習を心掛けてください。

- ① 「全問正解している」と思えるまで考えてから解答を選択する。(20分間程度)
- ② 問題を解く手順や印の付け方の研究をする。
- ③ 選択肢の正誤判定ポイントに印を付ける。(例) ×日本文化よりも西洋文化の方が優れている。
- ④ 問題集にも自分が選んだ解答にはっきりと印をつける。 比較していない。
答えを変えた時の印の付け方も決めておく。
- ⑤ 解答用紙と問題集の両方で答え合わせをする。答え合わせをするときに、書き込みをする。
選択肢の正誤ポイント・正誤を決める根拠(本文に印)・問いの文言の分析・語句の意味など。



本社：〒700-0807 岡山市北区南方3-7-17

本資料の内容を、無断転載することを禁止します。
各種コンテンツに転載する場合は事前に弊社までご連絡ください。
本資料に関するお問い合わせや、
教材のご注文・見本請求などは、下記窓口までお願いいたします。

ラーンズ お客様センター 0120-548155 通話料無料

受付時間/月～金 9:00～17:00 (祝日、年末・年始を除く)